

伊藤志宏 小美濃悠太

piano

contrabass

2026 04月04日(土)

開場 19:00

開演 19:30

(2ステージ入替なし) (1drink=600~)

MC=3300+2drinks order

CAFE **BEULMANS**

世田谷区成城6-16-5 カサローザ成城 2F

03-3484-0047

mail: info.cafebeulmans@gmail.com

メールでご予約の場合、
必ず当日ご連絡の取れる電話番号を
ご記載下さい。



伊藤志宏

五歳の頃より祖父の岸川基彦にクラシックピアノを師事する。大学入学の頃よりセロニアスモンクのCDを聞いてジャズに興味を持ち独学でジャズピアノを始め、23歳頃からプロ活動を開始特に変則形態における演奏には定評があり。ソロピアノ、トリオシンクレティア、audace、3 cello variation、Symposium Ensemble など多彩な編成で独自の音楽活動を模索中。また沢山の歌手から伴奏者、アレンジャーとして信頼を寄せられ演奏以外に映画音楽の作曲なども手がけているこれまでに8枚のリーダー作を発表。近年の作品としては2025年6月トリオシンクレティアの2nd album「隠された寓話」を発表(8枚目のリーダー作) 益々の奇才的活動に注目が寄せられる。

公式サイト

<https://www.shikoupf.com/>



小美濃悠太

1985年、東京生まれ。一橋大学社会学研究科修了。幼少の頃より続けていたエレクトーンを通じてジャズに出会う。高校に入学後、ジャズを演奏できる楽器を習得するために吹奏楽部に入部。コントラバスとエレクトリックベースを平行して学ぶ。大学進学後、千葉大学モダンジャズ研究会に入部。本格的にジャズを学び始める。在学中から演奏活動を開始し、現在は東京を中心に首都圏全域で活動している。サクソ奏者 白庭潤のバンドへの参加を皮切りに、日本を代表する数々のジャズミュージシャンとの共演を重ねる。ツアー、レコーディングへの参加は枚挙に遑がない。またジャズ以外のフィールドでも、世界的なボサノバシンガー・小野リサの中国ツアーや、日本を代表する雅楽師・東儀秀樹と、世界的なバイオリニスト古澤巖による全国ツアー、フランスの誇るバイオリニスト Florin Niculescu の国内ツアーなどに参加。自身のプロジェクトとして、2015年にはピアノトリオ”Tre farger”の1st アルバムをリリースし、全国ツアーを成功させる。翌年2016年にはライブ録音の2nd アルバム”Live at The Glee”も発売。Tre farger を通じてヨーロッパのアーティストとの交流を深め、2017年にはポーランド人ドラマー Albert Karch との共同プロジェクトで日本ツアーを成功させた。2018年には Copenhagen Jazz Festival に自身のカルテットで出演。また帰国後も再び日本ツアーを成功させた。ジャズベースを山下弘治氏、アルコ奏法を高西康夫氏、斎藤輝彦氏に師事。